年間授業計画 新様式例

高等学校 令和８年度（２学年用） 教科　芸術　　科目 音楽Ⅱ

教　科：芸術　　科　目：音楽Ⅱ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　1 組～　6 組

教科担当者：依藤久美子

使用教科書：（ MOUSA2 ）

教科　芸術　　の目標：

【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようになる。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目　音楽Ⅱ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 歌	表現 器	表現 創	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	・他者との調和を意識して歌う技能を身に付け、歌詞や曲想にあった表現を工夫して歌う。	【合唱】 ・糸	○				・他者との調和を意識して歌う技能を身に付け、歌詞や曲想にあった表現を工夫して歌っている。	○	○	○	8
	・音楽を表現をするために必要な技能を身に付ける。 ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きを感受しながら，自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫する。	【ギター】 短いフレーズの旋律演奏		○		○	・音楽を表現をするために必要な技能を身に付けている。 ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きを感受しながら，自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫している。	○	○	○	5
	・他者との調和を意識して表現する技能を身に付ける。 ・主体的・協働的に学習に取り組む。	【リズムアンサンブル】 ・プリマス・ロック		○	○		・他者との調和を意識して歌う技能を身に付けている。 ・主体的・協働的に学習に取り組んでいる。	○	○	○	4
	・音楽の特徴と文化的・歴史的背景，他の芸術との関わりについて理解する。 ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きを感受しながら関わりについて理解を深め、表現する。	【歌唱】 ・ハナミズキ ・SUN	○			○	・音楽の特徴と文化的・歴史的背景，他の芸術との関わりについて理解している。 ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きを感受しながら関わりについて理解を深め、表現している。	○	○	○	8
2学期	・他者との調和を意識して表現する技能を身に付ける。 ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きを感受しながら，自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫する。	【歌唱】 ・信じる	○		○	○	・他者との調和を意識して表現する技能を身に付けている。 ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きを感受しながら，自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫している。	○	○	○	20
	・音楽を表現をするために必要な技能を身に付ける。 ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きを感受しながら，自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫する。	【ギター】 ・となりのトトロ ・明日があるさ		○		○	・音楽を表現をするために必要な技能を身に付けている。 ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きを感受しながら，自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫している。	○	○	○	10
3学期	・曲想や歌詞に合う歌い方を工夫する。 ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚・感受しながら自己のイメージをもって創意工夫する。 ・主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組む。	【キーボード】 ・ヒロイン	○	○	○		・曲想や歌詞に合う歌い方を工夫している。 ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚・感受しながら自己のイメージをもって創意工夫している。 ・主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組んでいる。	○	○	○	7
	・他者との調和を意識して歌う技能を身に付け、歌詞や曲想にあった表現を工夫して歌う。	【合唱】 ・信じる	○				・他者との調和を意識して歌う技能を身に付け、歌詞や曲想にあった表現を工夫して歌っている。	○	○	○	8 合計 70